

アスパラガス「春まちグリーン」の 促成栽培における規格別収量

福島県農業総合センター 作物園芸部野菜科

1 部門名

野菜 - アスパラガス - 品種・生理・生態、作型・栽培型

2 担当者

木村善明・緑川弥寿彦

3 要旨

福島県オリジナル品種「春まちグリーン」の特性を活かした栽培技術の確立を図るため、促成栽培における規格別収量について調査し、普及品種「ウェルカム」と比較、検討した。

- (1) 試験に使用した株は、平成20年1月15日にほ場から掘り取り、温床に伏せ込んだ。いずれの品種も、伏せ込み日時点において、5℃以下の低温に十分遭遇しており、休眠(加温しても地下部にある芽が伸びて地上部に現れにくい現象)から覚醒していたと考えられる。
- (2) 「春まちグリーン」の総収穫茎数は、「ウェルカム」と比べて少ないが、総収穫茎数に占める商品茎(A、B規格の茎)、特にAL規格の割合は高い(図1)。
- (3) 「春まちグリーン」の商品茎全体の収量は、「ウェルカム」と比べてやや少ないが、AL規格の収量は同等である(表1)。

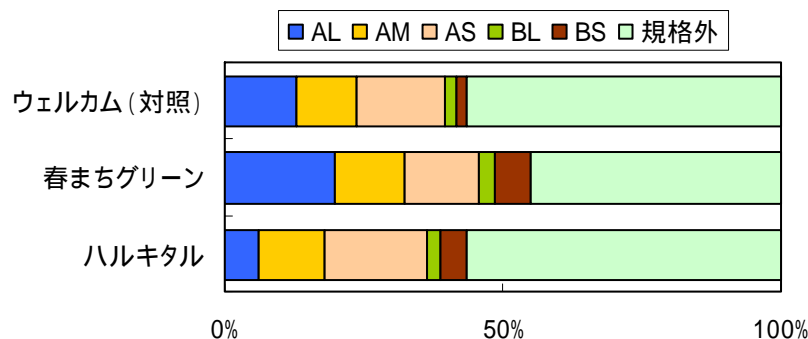


図1 総収穫茎の規格別構成割合

品種	A				B		計
	2L	L	M	S	L	S	
ウェルカム(対照)	0.0	19.1	9.8	8.9	2.0	1.2	41.1
春まちグリーン	0.0	19.7	7.7	5.5	1.8	2.7	37.4
ハルキタル	0.0	8.1	10.5	10.7	2.3	2.8	34.6

4 主な参考文献・資料

- (1) 平成20年度福島県農業総合センター試験成績概要(2008)